

厚生労働科学研究費補助金（地域医療基盤開発推進研究事業）
医療および介護レセプトデータ分析による在宅医療・介護連携推進のための
適切な評価指標等の提案のための研究
分担研究報告書（令和5年度）

**在宅医療・介護連携関連の選定指標間の関連ならびに自治体取組状況との関連
：自治体規模別の分析**

研究分担者 山口佳小里（国立保健医療科学院 医療・福祉サービス研究部）

研究分担者 大冢賀政昭（国立保健医療科学院 医療・福祉サービス研究部）

研究分担者 柴山志穂美（神奈川県立保健福祉大学 実践教育センター）

研究要旨

PDCA サイクルに則って在宅医療・介護連携体制の整備ならびに関連事業を展開するため、各自治体は地域の実情を踏まえつつ適切な指標を選定・活用する必要があるが、その取り組みは未だ十分ではない。本研究では、昨年度明らかにした在宅医療・介護連携関連指標のうち重要指標について、在宅医療の4場面ごとの達成状況を示すと考えられる指標と関連のある指標を、人口で定義した自治体規模別に明らかにすることを目的とした。全国の市町村を対象とし、「見える化」に掲載された2019年度のデータを活用した。重要指標のうち、「見える化」に掲載されている合計42指標と保険者機能強化推進交付金の在宅医療・介護連携スコアについて、指標間の相関分析を行った。結果として、看取り関連指標と訪問診療系指標、入退院支援関連指標2つと緊急時訪問看護加算において、自治体の規模によらず関連があった。大規模自治体と異なり、小規模自治体においては、緊急時の対応関連指標と訪問診療系指標ならびに入退院支援指標と、在宅・施設サービス受給比と看護体制強化加算との間にのみ関連がみられた。また、同一場面の指標間で、傾向が異なる指標があった。自治体の規模を考慮することと、各指標の引用元となっている加算の算定基準ならびに現状を踏まえたデータの解釈が重要であると考えられる。

A. 研究目的

さらなる社会の高齢化が見込まれている本邦において、政府は地域包括ケアシステムのさらなる深化を促進している。高齢者が可能な限り住み慣れた地域での生活を継続するため、在宅医療・介護提供体制の整備は重要な課題である。在宅医療・介護連携に関して、自治体による連携体制構築等が整備されつつあるが、PDCAに則った事業展開は十分とはいえない。

PDCAに則って在宅医療・介護連携事業を進める上で課題となる点として、指標の選定が挙げ

られる。厚生労働省では「在宅医療・介護連携推進事業の手引き」を作成しており、在宅医療の4場面（「看取り」「急変時の対応」「日常の療養支援」「入退院支援」）毎に、非常に多くの指標を紹介している。自治体はこれを参考に、地域の実情を踏まえつつ、適切な指標を選定し、PDCA（現状把握、課題抽出、効果確認など）に活用する必要がある。

本研究では、昨年度の成果として得られた在宅医療・介護連携における重要な指標のうち、在宅医療の4場面ごとの達成状況を示すと考

られる指標について、資源など関連する他の指標を明らかにすることを目的とする。自治体の規模別に関連を明らかにすることで、地域の実情を踏まえた知見を得られると期待する。

B. 研究方法

1. 対象

全国の 1,718 の市町村と特別区（東京 23 区）の計 1,741 の自治体を対象とし、地域包括ケア「見える化」システム（以下、「見える化」）に掲載された市町村毎のデータを用いた。人口に関しては、住民基本台帳のデータを活用した。いずれも、COVID-19 の影響を鑑みて、2019 年度のデータを活用した。

2. 自治体規模の定義

人口を用いて、自治体の規模を定義した。対象自治体を人口五分位でグルーピングし、各グループの区分を調整した 5 つのグループを採用した（表 1）。なお、多くの指標が保険者毎のデータであることから、広域連合に加盟している自治体（210 か所）については、五分位作成後に分析対象から除外した。

3. 指標選定

本研究課題の昨年度の成果として明らかとなった、在宅医療・介護連携の指標として重要であるとされた指標のうち、「見える化」に掲載されている指標を分析対象とした（表 2）。これに、自治体の特徴を示すものとして、サービス提供事業所・施設数関連の 4 指標、従事者数関連の 5 指標を追加した。なお、算定回数・レセプト件数の両方のデータが「見える化」に掲載されている指標については、いずれの指標も算定回数のデータを用いた。さらに、保険者機能強化交付金の在宅医療・介護連携領域のスコアと選定指標との関連についても分析を行った。

4. 分析方法

選定した指標のうち、在宅医療の 4 場面に相当する指標を、各場面の達成状況を示す指標と位置

づけ、これらと他の指標との関連について、相関分析を行い（spearman の順位相関）、人口五分位グループ毎に相関係数を算出した。なお、「見える化」掲載データの引用元が NDB データブックとなっている指標に関しては、集計値が「10 未満」のものは非表示とされており、これらを欠損値として扱った。

（倫理面への配慮）

研究の実施に際しては、国立保健医療科学院の研究倫理審査委員会の承認を得て実施した。（NIPH-IBRA#12407）

C. 研究結果

分析結果を表 3 に示す。表中に記載の gp1 から gp5 はそれぞれ、グループ 1 からグループ 5 を示し、人口五分位のうち、グループ 1 が最も人口が少なく、グループ 5 が最も人口が多いグループを示す。いずれも 2019 年度の「見える化」掲載データを用いた。相関係数が $|0.20|$ 以上のものについて表に掲載した（ $|0.20|$ 未満についてはほとんど相関なしとみなし、非掲載）。黒色セルは相関係数 (r) が $|0.70|$ 以上で強い相関、灰色セルは $|0.7| > r \geq |0.4|$ で中等度の相関、色なしのセルは $|0.4| > r \geq |0.2|$ で弱い相関関係があることを示す。なお、各表内の「※」は在宅医療・介護連携の 4 場面のうち同一場面に分類される指標を示す。

1. 自治体規模別の指標間関連の特徴

自治体の規模によらず関連のあったものは、看取り関連指標と訪問診療系指標であった。また、入退院支援のうち、退院・退所加算と入院時情報連携加算が、緊急時訪問看護加算と関連があった。診療報酬データ、介護報酬データのいずれも含まれた。

大規模自治体において、入退院支援における退院時共同指導ならびに在宅・施設サービス受給比以外の全ての指標において、資源との関連があった。また、在宅・施設サービス受給比以外で、当該指標以外の 3 場面の指標との関連が確認でき

た。

小規模自治体においては、緊急時の対応と訪問診療系、緊急時の対応と入退院支援の指標に関連があった。また、在宅・施設サービス受給比と看護体制強化加算算定者数との間に関連があった。

2. 指標ごとの特徴

「看取り」に関する2指標（看取り・在宅ターミナルケア加算）はいずれも正の相関関係があった。「緊急時の対応」に関する2指標（緊急時訪問看護加算、緊急時等居宅カンファレンス加算）の間に相関関係は認められなかった。「入退院支援」の5指標（介護支援連携指導、退院時共同指導、退院・退所加算、入院時情報連携加算、退院・退所時連携加算）に関しては、退院・退所時連携加算のみ、（大規模自治体を除いて）他の入退院支援指標と関連が認められなかった。

入退院支援関連の指標は診療報酬の指標2つと介護報酬の指標3つからなったが、介護報酬のうちの2指標が、規模の小さい自治体においてもより多く相関が確認できた。

なお、保険者機能強化推進交付金スコアとの相関は、最も小さい自治体規模グループのみ、入退院支援関連の2指標と相関があったが、いずれも弱い相関であった。

D. 考察

小規模自治体では、大規模自治体と異なり、関連のある指標が限られた。特に、緊急時の対応と訪問診療、入退院支援に関連があったことや、在宅・施設サービス受給比と看護体制強化加算に関連があったことは、小規模自治体において、どのように在宅医療・介護連携関連事業を進めていくか考える上で、参考になる可能性がある。

大規模自治体においては、資源量も算定数も多く、特にどの指標間に関連があるか明らかにするためには、さらなる詳細な分析が必要であると考ええる。

また、在宅医療の4場面のうち同一場面に分類される複数の指標が、必ずしも同様の傾向を示すとは限らないという結果が得られた。一つの可能

性としては、同一場面に分類される指標であっても、指標となっている加算の算定数が少ない等の理由でモニタリング等に適していない可能性がある。もう一つの可能性としては、同一場面に分類されていても、各指標が異なる状況を示しているという可能性である。入退院支援関連指標は、病院等の医療機関が算定するものと介護関連施設・事業所が算定するものがあり、加算算定に対応するサービスの内容（算定基準等）が大きく異なる。他の入退院支援関連指標と相関が認められなかった退院・退所時連携加算は、介護報酬であり、特定施設等が算定できる加算でありながら、医療機関の関与を求めるものであり、医療機関が算定できる入院時に関連する加算とは異なり、算定されがたいという現状を示している可能性も考えられる。詳細を明らかにするためには、各加算の算定基準ならびに現場の状況を踏まえた分析を行うことが肝要である。

本調査では、「見える化」に掲載されたデータを活用したため、同研究課題前年度成果である「見える化」データ解釈の留意点と限界を伴う（末尾のBox参照）。今後の分析においては、KDB等のデータを用いることでさらに詳細に現状を把握することが可能となる。

E. 結論

4 場面ごとに達成状況を示す指標と他の指標との関連を、自治体の規模別に分析した。結果、自治体の規模により、異なる関連がみられた。また、同一場面の指標であっても、同じ傾向を持つとは限らないという結果が得られた。各指標の引用元となっている加算の算定基準ならびに現状を踏まえたデータの解釈が重要であると考ええる。

F. 健康危険情報

なし

G. 研究発表

1. 論文発表

なし

2. 学会発表

1) 山口佳小里, 大冢賀政昭, 柴山志穂美, 赤羽学. 在宅医療・介護連携推進に向けた在宅介護サービス受給の自治体規模別の状況分析. 第 82 回日本公衆衛生学会総会. 2023. 10. 31-11. 2; つくば.

H. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得

なし

2. 実用新案登録

なし

3. その他

なし

表 1：自治体規模別グループ（人口五分位）

グループ	人口区分	市町村数
グループ 1 (gp1)	6500人未満	340
グループ 2 (gp2)	6500人以上 - 15,000人未満	314
グループ 3 (gp3)	15,000人以上 - 35,000人未満	379
グループ 4 (gp4)	35,000人以上 - 80,000人未満	342
グループ 5 (gp5)	80,000人以上	349

対象としている1741か所の自治体（全国の市町村1718か所と東京23区）を人口に応じた五分位でグルーピングし、さらに各グループの人口区分の区切りを調整し、最終的な5グループを作成した。

表 2：分析に用いた指標

資源（介護保険関連）	
事業所・施設数	サービス提供事業所数（介護老人福祉施設）
	サービス提供事業所数（地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護）
	サービス提供事業所数（介護老人保健施設）
従事者数	従事者数（介護老人福祉施設）
	従事者数（介護老人保健施設）
	従事者数（訪問看護）
	従事者数（地域密着型介護老人福祉施設）
在宅医療介護連携：場面ごと	
看取り	在宅ターミナルケアを受けた患者数（算定回数）
	看取り数（死亡診断書のみの場合も含む）（算定回数）
急変時の対応	緊急時訪問看護加算算定者数
	緊急時等居宅カンファレンス加算算定者数
入退院支援	介護支援連携指導を受けた患者数（算定回数）
	退院時共同指導を受けた患者数（算定回数）
	退院退所加算の算定回数
	入院時情報連携加算の算定回数
	退院・退所時連携加算算定者数
	リハビリテーションマネジメント加算Ⅱ以上算定者数
日常の療養支援	訪問診療を受けた患者数（算定回数）
	訪問歯科診療を受けた患者数（算定回数）
	訪問薬剤管理指導を受けた者の数
	看護体制強化加算算定者数
介護保険サービスの受給率	受給率（訪問看護）（要介護度別）
	受給率（居宅療養管理指導）（要介護度別）
	受給率（在宅サービス）
	受給率（施設および居住系サービス）
	受給率割合（在宅サービス）／（施設および居住系サービス）
保険者機能強化推進交付金	
	在宅医療介護連携項目（0-68点）

表 3-1：保険者機能強化推進交付金（在宅医療・介護連携項目）との相関

他の選定指標	全体	gp1	gp2	gp3	gp4	gp5
退院退所加算の算定回数		0.27				
入院時情報連携加算の算定回数		0.24				
受給率割合（在宅サービス）／（施設および居住系サービス）	0.25					

表 3-2：「看取り」

看取り数（死亡診断書のみを含む）（算定回数）との関連【診療報酬】

	全体	gp1	gp2	gp3	gp4	gp5
サービス提供事業所数（介護老人福祉施設）	0.91				0.30	0.89
サービス提供事業所数（地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護）	0.51					0.39
サービス提供事業所数（介護老人保健施設）	0.89					0.87
従事者数（介護老人福祉施設）	0.90				0.32	0.89
従事者数（介護老人保健施設）	0.89					0.88
従事者数（訪問看護）	0.86			0.26	0.37	0.85
従事者数（地域密着型介護老人福祉施設）	0.54					0.45
在宅ターミナルケアを受けた患者数（算定回数）※						
緊急時訪問看護加算算定者数	0.90			0.40	0.42	0.87
緊急時等居宅カンファレンス加算算定者数	0.73					0.74
介護支援連携指導を受けた患者数（算定回数）	0.61					0.50
退院時共同指導を受けた患者数（算定回数）	0.45				0.25	0.28
退院退所加算の算定回数	0.77				0.26	0.70
入院時情報連携加算の算定回数	0.80			0.21	0.24	0.74
退院・退所時連携加算算定者数	0.88					0.86
訪問診療を受けた患者数（算定回数）	0.94	0.24	0.46	0.55	0.55	0.93
訪問歯科診療を受けた患者数（算定回数）	0.79					0.76
訪問薬剤管理指導受けた者の数	0.90			0.29	0.24	0.89
看護体制強化加算算定者数	0.73		0.23	0.22		0.66
受給率（訪問看護）（要介護度別）	0.21			0.25	0.25	0.24
受給率（居宅療養管理指導）（要介護度別）	0.42			0.25		0.33
受給率割合（在宅サービス）／（施設および居住系サービス）	0.23		0.21			
受給率（在宅サービス）					0.29	

表 3-3：「看取り」

在宅ターミナルケアを受けた患者数（算定回数）と他の指標との関連【診療報酬】

	全体	gp1	gp2	gp3	gp4	gp5
サービス提供事業所数（介護老人福祉施設）	0.87					0.85
サービス提供事業所数（地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護）	0.43					0.31
サービス提供事業所数（介護老人保健施設）	0.84					0.82
従事者数（介護老人福祉施設）	0.88					0.86
従事者数（介護老人保健施設）	0.86					0.84
従事者数（訪問看護）	0.86		0.26		0.40	0.85
従事者数（地域密着型介護老人福祉施設）	0.46					0.37
看取り数（死亡診断書のみを含む）（算定回数）※						
緊急時訪問看護加算算定者数	0.88			0.29	0.36	0.85
緊急時等居宅カンファレンス加算算定者数	0.75					0.76
介護支援連携指導を受けた患者数（算定回数）	0.56					0.46
退院時共同指導を受けた患者数（算定回数）	0.44				0.23	0.29
退院退所加算の算定回数	0.72					0.65
入院時情報連携加算の算定回数	0.76					0.70
退院・退所時連携加算算定者数	0.90					0.88
訪問診療を受けた患者数（算定回数）	0.94	0.25	0.50	0.51	0.73	0.93
訪問歯科診療を受けた患者数（算定回数）	0.81			0.20	0.26	0.78
訪問薬剤管理指導受けた者の数	0.92			0.30	0.45	0.90
看護体制強化加算算定者数	0.68					0.62
受給率（訪問看護）（要介護度別）	0.20				0.30	0.27
受給率（居宅療養管理指導）（要介護度別）	0.43			0.29	0.46	0.39
受給率割合（在宅サービス）／（施設および居住系サービス）	0.20				0.21	

表 3-4 : 「緊急時の対応」 緊急時訪問看護加算算定者数と他の指標との関連【介護報酬】

	全体	gp1	gp2	gp3	gp4	gp5
サービス提供事業所数（介護老人福祉施設）	0.92			0.25		0.91
サービス提供事業所数（地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護）	0.54					0.44
サービス提供事業所数（介護老人保健施設）	0.91					0.90
従事者数（介護老人福祉施設）	0.92			0.23	0.22	0.91
従事者数（介護老人保健施設）	0.92					0.91
従事者数（訪問看護）	0.94	0.40	0.28	0.48	0.53	0.95
従事者数（地域密着型介護老人福祉施設）	0.60					0.53
在宅ターミナルケアを受けた患者数（算定回数）	0.88			0.29	0.36	0.85
看取り数（死亡診断書のみの場合も含む）（算定回数）	0.90			0.40	0.42	0.87
緊急時等居宅カンファレンス加算算定者数※						
介護支援連携指導を受けた患者数（算定回数）	0.75	0.27		0.23	0.22	0.69
退院時共同指導を受けた患者数（算定回数）	0.45	0.31				0.29
退院退所加算の算定回数	0.91	0.43	0.48	0.45	0.42	0.89
入院時情報連携加算の算定回数	0.90	0.40	0.38	0.39	0.32	0.88
退院・退所時連携加算算定者数	0.84					0.80
訪問診療を受けた患者数（算定回数）	0.94	0.26		0.27	0.27	0.93
訪問歯科診療を受けた患者数（算定回数）	0.87					0.85
訪問薬剤管理指導受けた者の数	0.92					0.91
看護体制強化加算算定者数	0.71	0.30	0.33	0.32	0.34	0.64
受給率（訪問看護）（要介護度別）	0.24	0.56	0.69	0.68	0.67	0.32
受給率（居宅療養管理指導）（要介護度別）	0.40	0.43	0.27	0.28		0.32
受給率割合（在宅サービス）／（施設および居住系サービス）	0.25	0.26	0.26	0.22	0.32	
受給率（在宅サービス）		0.36	0.25	0.41	0.38	0.25

表 3-5 : 「緊急時の対応」 緊急時等居宅カンファレンス加算算定者数と他の指標との関連【介護報酬】

	全体	gp1	gp2	gp3	gp4	gp5
サービス提供事業所数（介護老人福祉施設）	0.66					0.67
サービス提供事業所数（地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護）	0.22					
サービス提供事業所数（介護老人保健施設）	0.61					0.61
従事者数（介護老人福祉施設）	0.75					0.75
従事者数（介護老人保健施設）	0.69					0.68
従事者数（訪問看護）	0.67					0.65
従事者数（地域密着型介護老人福祉施設）	0.24	0.22				
在宅ターミナルケアを受けた患者数（算定回数）	0.75					0.76
看取り数（死亡診断書のみの場合も含む）（算定回数）	0.73					0.74
緊急時訪問看護加算算定者数※						
介護支援連携指導を受けた患者数（算定回数）	0.36			0.34		0.30
退院時共同指導を受けた患者数（算定回数）	0.21			0.23		
退院退所加算の算定回数	0.54					0.52
入院時情報連携加算の算定回数	0.61					0.61
退院・退所時連携加算算定者数	0.70					0.70
リハビリテーションマネジメント加算Ⅱ以上算定者数	0.50					0.48
訪問診療を受けた患者数（算定回数）	0.70		0.29			0.70
訪問歯科診療を受けた患者数（算定回数）	0.69					0.68
訪問薬剤管理指導受けた者の数	0.70		0.28			0.69
看護体制強化加算算定者数	0.50					0.49
受給率（居宅療養管理指導）（要介護度別）	0.23					0.21
受給率割合（在宅サービス）／（施設および居住系サービス）					0.22	
受給率（訪問看護）（要介護度別）						0.22

表 3-6: 「入退院支援」介護支援連携指導を受けた患者数（算定回数）と他の指標との関連【診療報酬】

	全体	gp1	gp2	gp3	gp4	gp5
サービス提供事業所数（介護老人福祉施設）	0.76			0.23	0.23	0.70
サービス提供事業所数（地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護）	0.65					0.59
サービス提供事業所数（介護老人保健施設）	0.77		0.21			0.72
従事者数（介護老人福祉施設）	0.67			0.24	0.21	0.62
従事者数（介護老人保健施設）	0.68		0.24			0.64
従事者数（訪問看護）	0.71	0.25		0.25	0.23	0.69
従事者数（地域密着型介護老人福祉施設）	0.69					0.65
在宅ターミナルケアを受けた患者数（算定回数）	0.56					0.46
看取り数（死亡診断書のみの場合も含む）（算定回数）	0.61					0.50
緊急時訪問看護加算算定者数	0.75	0.27		0.23	0.22	0.69
緊急時等居宅カンファレンス加算算定者数	0.36			0.34		0.30
退院時共同指導を受けた患者数（算定回数）※						
退院退所加算の算定回数※						
入院時情報連携加算の算定回数※						
退院・退所時連携加算算定者数※						
訪問診療を受けた患者数（算定回数）	0.69					0.63
訪問歯科診療を受けた患者数（算定回数）	0.68					0.64
訪問薬剤管理指導を受けた者の数	0.66					0.61
看護体制強化加算算定者数	0.59					0.47
受給率（居宅療養管理指導）（要介護度別）	0.32					
受給率（在宅サービス）	0.24		0.20		0.25	0.39
受給率割合（在宅サービス）／（施設および居住系サービス）	0.29					

表 3-7: 「入退院支援」退院時共同指導を受けた患者数（算定回数）と他の指標との関連【診療報酬】

	全体	gp1	gp2	gp3	gp4	gp5
サービス提供事業所数（介護老人福祉施設）	0.46					0.27
サービス提供事業所数（地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護）	0.36					
サービス提供事業所数（介護老人保健施設）	0.40					0.21
従事者数（介護老人福祉施設）	0.30					
従事者数（介護老人保健施設）	0.30					
従事者数（訪問看護）	0.33				0.31	0.21
従事者数（地域密着型介護老人福祉施設）	0.30					
在宅ターミナルケアを受けた患者数（算定回数）	0.44				0.23	0.29
看取り数（死亡診断書のみの場合も含む）（算定回数）	0.45				0.25	0.28
緊急時訪問看護加算算定者数	0.45	0.31				0.29
緊急時等居宅カンファレンス加算算定者数	0.21			0.23		
介護支援連携指導を受けた患者数（算定回数）※						
退院退所加算の算定回数※						
入院時情報連携加算の算定回数※						
退院・退所時連携加算算定者数※						
訪問診療を受けた患者数（算定回数）	0.42					0.27
訪問歯科診療を受けた患者数（算定回数）	0.32					
訪問薬剤管理指導を受けた者の数	0.39					0.25
看護体制強化加算算定者数	0.35					
受給率（訪問看護）（要介護度別）	0.25				0.26	0.34
受給率（居宅療養管理指導）（要介護度別）	0.44					0.37
受給率（施設および居住系サービス）	-0.20					
受給率割合（在宅サービス）／（施設および居住系サービス）	0.27					
受給率（在宅サービス）						0.21

表 3-8 : 「入退院支援」退院・退所加算の算定回数と他の指標との関連【介護報酬】

	全体	gp1	gp2	gp3	gp4	gp5
サービス提供事業所数（介護老人福祉施設）	0.88			0.39	0.42	0.84
サービス提供事業所数（地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護）	0.69			0.27	0.28	0.62
サービス提供事業所数（介護老人保健施設）	0.88	0.31	0.23	0.27	0.29	0.86
従事者数（介護老人福祉施設）	0.82			0.35	0.41	0.80
従事者数（介護老人保健施設）	0.84	0.32			0.25	0.82
従事者数（訪問看護）	0.85	0.31	0.22	0.31	0.30	0.85
従事者数（地域密着型介護老人福祉施設）	0.75			0.23	0.27	0.71
在宅ターミナルケアを受けた患者数（算定回数）	0.72					0.65
看取り数（死亡診断書のみの場合も含む）（算定回数）	0.77				0.26	0.70
緊急時訪問看護加算算定者数	0.91	0.43	0.48	0.45	0.42	0.89
緊急時等居宅カンファレンス加算算定者数	0.54					0.52
介護支援連携指導を受けた患者数（算定回数）※						
退院時共同指導を受けた患者数（算定回数）※						
入院時情報連携加算の算定回数※						
退院・退所時連携加算算定者数※						
訪問診療を受けた患者数（算定回数）	0.83	0.34				0.79
訪問歯科診療を受けた患者数（算定回数）	0.76					0.73
訪問薬剤管理指導受けた者の数	0.80					0.77
看護体制強化加算算定者数	0.64		0.24			0.55
受給率（居宅療養管理指導）（要介護度別）	0.33				-0.25	
受給率（在宅サービス）	0.24	0.33	0.39	0.46	0.59	0.37
受給率割合（在宅サービス）／（施設および居住系サービス）	0.30				0.21	
受給率（訪問看護）（要介護度別）			0.24			
受給率（施設および居住系サービス）				0.32	0.27	

表 3-9 : 「入退院支援」入院時情報連携加算の算定回数と他の指標との関連【介護報酬】

	全体	gp1	gp2	gp3	gp4	gp5
サービス提供事業所数（介護老人福祉施設）	0.89			0.31	0.34	0.86
サービス提供事業所数（地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護）	0.68			0.21	0.22	0.61
サービス提供事業所数（介護老人保健施設）	0.88	0.27		0.21	0.23	0.85
従事者数（介護老人福祉施設）	0.84			0.27	0.35	0.82
従事者数（介護老人保健施設）	0.85	0.30			0.20	0.84
従事者数（訪問看護）	0.83			0.24	0.24	0.83
従事者数（地域密着型介護老人福祉施設）	0.73				0.21	0.69
在宅ターミナルケアを受けた患者数（算定回数）	0.76					0.70
看取り数（死亡診断書のみの場合も含む）（算定回数）	0.80			0.21	0.24	0.74
緊急時訪問看護加算算定者数	0.90	0.40	0.38	0.39	0.32	0.88
緊急時等居宅カンファレンス加算算定者数※						
介護支援連携指導を受けた患者数（算定回数）※						
退院時共同指導を受けた患者数（算定回数）※						
退院退所加算の算定回数※						
退院・退所時連携加算算定者数※						
訪問診療を受けた患者数（算定回数）	0.83					0.80
訪問歯科診療を受けた患者数（算定回数）	0.75					0.72
訪問薬剤管理指導受けた者の数	0.80					0.77
看護体制強化加算算定者数	0.65					0.55
受給率（居宅療養管理指導）（要介護度別）	0.34					
受給率（在宅サービス）	0.23	0.28	0.32	0.34	0.42	0.35
受給率割合（在宅サービス）／（施設および居住系サービス）	0.28		0.21			
受給率（施設および居住系サービス）				0.24	0.23	

表 3-10：「入退院支援」退院・退所時連携加算算定者数と他の指標との関連【介護報酬】

	全体	gp1	gp2	gp3	gp4	gp5
サービス提供事業所数（介護老人福祉施設）	0.83					0.79
サービス提供事業所数（地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護）	0.39					0.25
サービス提供事業所数（介護老人保健施設）	0.77					0.72
従事者数（介護老人福祉施設）	0.83					0.81
従事者数（介護老人保健施設）	0.79					0.77
従事者数（訪問看護）	0.81				0.20	0.79
従事者数（地域密着型介護老人福祉施設）	0.44					0.34
在宅ターミナルケアを受けた患者数（算定回数）	0.90					0.88
看取り数（死亡診断書のみの場合も含む）（算定回数）	0.88					0.86
緊急時訪問看護加算算定者数	0.84					0.80
緊急時等居宅カンファレンス加算算定者数	0.70					0.70
介護支援連携指導を受けた患者数（算定回数）※						
退院時共同指導を受けた患者数（算定回数）※						
退院退所加算の算定回数※						
入院時情報連携加算の算定回数※						
訪問診療を受けた患者数（算定回数）	0.91			0.21	0.23	0.89
訪問歯科診療を受けた患者数（算定回数）	0.79				0.22	0.76
訪問薬剤管理指導を受けた者の数	0.88				0.28	0.86
看護体制強化加算算定者数	0.62					0.54
受給率（訪問看護）（要介護度別）	0.24					0.37
受給率（居宅療養管理指導）（要介護度別）	0.50			0.22	0.33	0.53
受給率（施設および居住系サービス）						0.21

表 3-11：「日常の療養支援」

受給率割合（在宅サービス）／（施設および居住系サービス）と他の指標との関連【介護報酬】

	全体	gp1	gp2	gp3	gp4	gp5
サービス提供事業所数（介護老人福祉施設）		-0.26		-0.25	-0.22	
サービス提供事業所数（地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護）	0.25					
サービス提供事業所数（介護老人保健施設）	0.24			-0.25		
従事者数（介護老人福祉施設）				-0.21	-0.23	
従事者数（介護老人保健施設）				-0.22	-0.24	
従事者数（訪問看護）				0.20	0.28	
従事者数（地域密着型介護老人福祉施設）	0.21					
在宅ターミナルケアを受けた患者数（算定回数）	0.20				0.21	
看取り数（死亡診断書のみの場合も含む）（算定回数）	0.23		0.21			
緊急時訪問看護加算算定者数	0.25	0.26	0.26	0.22	0.32	
緊急時等居宅カンファレンス加算算定者数					0.22	
介護支援連携指導を受けた患者数（算定回数）	0.29					
退院時共同指導を受けた患者数（算定回数）	0.27					
退院退所加算の算定回数	0.30				0.21	
入院時情報連携加算の算定回数	0.28		0.21			
訪問診療を受けた患者数（算定回数）	0.21				0.23	
訪問歯科診療を受けた患者数（算定回数）				0.25		
看護体制強化加算算定者数	0.26	0.22	0.22			
受給率（訪問看護）（要介護度別）	0.33	0.25	0.28	0.36	0.38	
受給率（居宅療養管理指導）（要介護度別）	0.40	0.23	0.25	0.33	0.24	

【表 3（1-11）について】

gp1：グループ 1， gp2：グループ 2， gp3：グループ 3， gp4：グループ 4， gp5：グループ 5。人口五分位のうち、グループ 1 が最も人口が少なく、グループ 5 が最も人口が多いグループを示す。いずれも

2019年度の地域包括ケア「見える化」システム掲載データを用いた。相関係数が $|0.20|$ 以上のものについて表に掲載した（ $|0.20|$ 未満についてはほとんど相関なしとみなし、非掲載）。黒色セルは相関係数(r)が $|0.70|$ 以上で強い相関、灰色セルは $|0.7| > r \geq |0.4|$ で中等度の相関、色なしのセルは $|0.4| > r \geq |0.2|$ で弱い相関関係があることを示す。なお、各表内の「※」は在宅医療介護連携の4場面のうち同一場面に関する指標を示す。

Box) 解釈における留意点（令和4年度報告書より抜粋）

高齢化率に関する留意点

- ☒ ずれの指標も、人口10万人あたりまたは認定者1万人あたりの数値を有するのみであり、高齢化率は十分考慮されていないため、解釈には留意を必要とする。特に人口10万人あたりの値に関しては、人口規模の大きい自治体において、（若年層の人口の影響で）値が不適切に小さくなっている可能性がある。

医療施設の住所地をベースに値が算出されており、自治体ごとの供給量を示している指標

（レセプト請求を行った病院のある自治体に計上されるため、必ずしも当該自治体の住民におけるサービス充実度を示さない指標）

- ☒ 在宅ターミナルケアを受けた患者数、看取り数・・・「看取り」
- ☒ 介護支援連携指導を受けた患者数（算定回数）、退院時共同指導を受けた患者数（算定回数）、退院退所加算の算定回数、入院時情報連携加算の算定回数・・・「入退院支援」
- ☒ 問診療を受けた患者数（算定回数）、訪問歯科診療を受けた患者数（算定回数）、訪問薬剤管理指導を受けた者の数・・・「日常の療養支援」

介護レセプト請求の値から加工された数値が掲載されている指標

（掲載値が十分実態を反映していない可能性があり留意が必要な指標）

- ☒ 急時訪問看護加算算定者数、緊急時等居宅カンファレンス加算算定者数・・・「急変時の対応」
- ☒ 院・退所時連携加算算定者数、リハビリテーションマネジメント加算Ⅱ以上算定者数・・・「入退院支援」
- ☒ 介護体制強化加算算定者数・・・「日常の療養支援」